しおさり通信

No. 4 7

平成28年5月号

多機能型事業所しおさい (就労継続支援B型・就労移行支援) 三崎:銚子市三崎町 3-82 TEL: 0479-23-9012

春日: 銚子市春日町 2058-1 TEL: 0479-25-3475

HP: http://npo-new.org/

ヒゲタひょうゆ見学

4月16日(土)、銚子市八幡町にあるヒゲタ醤油株式会社銚子工場の見学に行きました。土曜 日で工場が稼働していないため、製造している様子やフレスコ画を観ることは出来ませんでした が、しょうゆの歴史や製造方法等を紹介した映画を観覧し、醤油を製造するための新旧の道具等 を展示したヒゲタ史料館を見学し、帰りに記念品(お土産)として醤油2本とそばつゆ1本を頂 きました。(ヒゲタ醤油の皆さん、ありがとうございました)

見学後、昼食までに少し時間があったので、車で5分程移動し、大谷津団地から銚子ドーバー ライン(旧銚子有料道路)の下を徒歩でくぐって屛風ヶ浦の真下へ出て、普段行くことのない場 所から迫力ある景色を楽しみました。この後、ココス銚子春日店へ行き、あらかじめ頼んでおい たお好みのランチを堪能して帰宅となりました。



▲見学後の記念撮影



▲屏風ヶ浦の下で

体 員 制 職 平成28年度

山本初江 (施設長・サービス管理責任者) 稲葉豊和(事務担当・生活支援員)

【春日】

中津惠吉 (主任・職業指導員/B型) (職業指導員/B型) 和田麻美 海上芳枝 (生活支援員/B型) 八角みゆき (生活支援員/B型)

【こも浦荘売店】

山口光江 (職業指導員/B型) 櫻根光枝 (職業指導員/B型) (職業指導員/B型) 実川 勇島田絹子 (職業指導員/B型)

【三崎】

田村敏-小池 孝 飯田徳之 須之内智惠 曽根田香織 飯山和子 志村久子 岩野美代子 福田良子 山本京子 御園和子

(主任・生活支援員/就労移行) (就労支援員/就労移行)

(生活支援員/B型) (職業指導員/B型)

(職業指導員/B型)

(目標工賃達成指導員/B型)

(目標工賃達成指導員/B型) (目標工賃達成指導員/B型)

(目標工賃達成指導員/B型)

(目標工賃達成指導員/B型) (目標工賃達成指導員/B型)

【食事提供】 境 榮子 佐藤順子

宮内久美子

黄色ハレシートキャンペーン 贈呈式

4月10日(日)、イオンモール銚子1階のイル カの広場において、2015年下期黄色いレシー トキャンペーンの贈呈式が行われました。

贈呈式であいさつに立ったイオンモール銚子の 松本ゼネラルマネージャーは「イオン銚子の 2014年度(おととし)の投函率は26.9% で、イオンモール全体では3番目でした。銚子で はお客様の関心が非常に高い活動になっておりま す。2015年度(去年)は29.7%で、前年 対比で2ポイント以上伸びております。2014 年度の全国での1位が30%強でしたので、銚子でも30%を目指そうと取り組みましたが、30%に



▲贈呈式後の記念撮影



▲あいさつをする中津さん



▲松本GM

は0. 3ポイント届きませんでした。しかし、前年度 より2ポイント以上伸びていますので、銚子の皆さん はこうした社会貢献活動に積極的に取り組んでおられ

るのかなと感じています。」と 述べられました。

今回は多くの皆様のご支援 により、23団体中13位の 21400円 (過去最高) の 配分がありました。頂いたギ フトカードで、事務用品及び パン製造に関係する厨房用具 などを購入しました。今後と もよろしくお願い致します。



▲投函BOX

さやえんどうとスナップえんどう収穫 春先に上野町の畑へ植えたさやえんどうとスナ ップえんどうが順調に生育して、収穫期を迎えています。就労移行の職員とメンバーが収穫して来たさ やえんどう(60g100円)とスナップえんどう(100g150円)は、パンの販売と一緒に売っ ています。また、松本町の畑では、ジャガイモが元気に育っているようです。



収穫したさやえ んどうとスナッ プえんどう





~編集後記~ 東日本大震災からまだ復興途上なのに、今度は九州で大きな地震とそれに伴う余震が続き、多くの方々が体 育館等での避難生活を余儀なくされています。そこには健常者だけでなく障害のある方々や高齢者もいます。皆さん必死に 1日1日を生活していることを理解した上であえて言わせて頂ければ、今回もまた障害者が"置き去りにされた"という感 が否めないことです。同居の家族がいればまだいいのですが、一人暮らしの障害者(特に身体)は、食糧等の配給時に長時 間行列に並ぶことは不可能で、トイレに行くこともままなりません。結局誰かの手を借りることになります。先日、ラジオ で、視覚障害者の方が周囲の方々に手伝ってもらってあまりに申し訳ないという気持ちから、避難している人たちにマッサ - ジをしているという話しをしていました。決して特別扱いをして欲しい訳ではありませんが、一時的でもホテルや旅館等 を行政が借り上げて、障害者や高齢者はそこに避難させるといった方法を、今後の為にも真剣に考えて欲しいと思います。